

神戸大学山岳部・山岳会百周年記念事業について

山岳部創設当時の1914年に入学された平井泰太郎先生が「山と人」創刊号に巻頭言として「山は良いものである」と題した一文が載せられている。それによると『六甲山を街の背後に配置した神戸にはすでに多くの登山団体も存在していた中、入学を記念して先輩たちが裏山の「トエンテイー・クロッシング」あたりから六甲へかけて新入生たちを山登りに連れて行った。その時に早速話が出て、会を創ろうと言う事になった。在学生の中には当時既に日本山岳会のメンバーも一人や二人は居たから、合流して初めは登山部と称したが後に山岳部となった。』とあります。そして1915年7月、岡田英定先生を部長に迎え山岳部がスタートしました。

以来一世紀に渡り未知の地域に数々の探検的登山隊を派遣するとともに多数の卒業生を世に送り出し、その活躍は多方面に渡り社会貢献を続けて今日に至っております。

海外での初登頂は今日までに6座を記録しております

1958年 パタゴニア探検隊 アレナレス峰 3437m

1960年 チリ中央アンデス探検隊 神戸峰 5008m

1976年 第二次カラコルム遠征隊 シェルピ・カンリ峰 7380m

1986年 チベット学術登山隊 クーラ・カンリ峰 7554m

1988年 神戸大学・中国地質大学合同登山隊 チェルー山 6168m

2009年 神戸大学・中国地質大学合同登山隊 ロプチン峰 6805m

一方、山登りは一生のもの、学生時代だけでは一人前の登山家にはなりえない、との考えから卒業後も登山を続ける人が多くあります。そして培った経験と技術を学生との交流を通じて伝えていくことも伝統となっております。その場として兵庫県の最高峰である氷ノ山(1510m)の山上台地である千本杉に体育所(千本杉ヒュッテ 1340m)が1961年に建設されました。神戸大学山岳会員と山岳部員を中心として山を愛する皆様が何とか山小屋を持ちたいという夢を実現するために、大学と一体となって、多くの方々の絶大なご協力を得て、苦勞の末に実現しました。以来何度かの補修を経て54年間文字通り風雪に耐えて今日に至っております。春夏秋冬、このヒュッテをベースに多くの岳人が育ちました。頂点であるヒマラヤ未踏峰の登頂もここからの出発であることは間違いありません。

さて、本年7月に山岳部は創設百周年を迎えました。一世紀に渡り登山活動をご支援くださった諸先輩をはじめ関係各位に心より感謝の意を表するとともに素晴らしい伝統を次の百年へと繋いでゆく決意を込めて記念事業を策定し、下記の通り進めてまいりました。皆様のご理解とこれからのご支援を賜りたく存じます。

神戸大学山岳部 部長 農学研究科教授 山形裕士
神戸大学山岳会 会長 井上達男

記

1. 記念登山:チベットの未踏峰 バダリ峰(Bada Ri またはPata Kangri 6516m)
2015年10月～11月中旬 登山許可取得済み
2. 氷ノ山千本杉ヒュッテ改修
2014年4月～5月 すでに改修工事完了
3. 百周年記念誌発行 「山と人 19号 百年の山と人」
2015年7月1日 発行
4. 記念式典
2015年8月1日 12:00～ 神戸ポートピアホテル



2015年 神戸大学山岳部創部百周年記念登山

ニエンチンタンラ西山群登山計画

(念青唐古拉 Nyainqentanglha West)

バダリ峰 (Bada Ri or PataKangri 6516m)



ニエンチンタンラ西山群の未踏峰バダリ主峰 (左 北東面)

Photo by Bruce Normand 2009

○ニエンチンタンラ西山群

ヒマラヤ主脈の北に平行するトランスヒマラヤ山脈に属し、ラサの北西約100km、チベット自治区当雄県に属する山群で、北側には信仰の対象となっているナム湖がある。最高峰はニエンチンタンラ主峰 7162m で1986年に登頂されている。

○バダリ峰

ニエンチンタンラ西山群中央部に位置し、未踏では同山群で最高と推定される。奥まった位置にあるため南東側を走るチベット鉄道や集落からは見えない。Bada (or Pata) は地元の神の名、Ri は「山」の意。



ナム湖からのニエンチンタンラ西山群



The Alpine Club of Kobe University



神戸大学

チベット・ニエンチンタンラ西山群学術登山計画について

ご挨拶

神戸大学は国際都市神戸にある国立大学として、アジア、中南米、オセアニアを中心とする経済研究、東南アジア一帯の医学調査研究、中国、ロシアなどにまたがる地質学研究など、これまで多くの足跡を世界各地に残してきました。

また、登山と探検の歴史も古く、南米パタゴニア、チリ・ポリビアアンデス、カナダユーコン、カラコルム、チベットなどにおいて輝かしい成果をあげてきました。特に1986年、神戸大学チベット学術登山隊は、当時未踏峰では世界第2位の高さを誇っていたクーラカンリ峰（7554m）の初登頂に成功し、同時にチベットと四川省において学術調査を実施し多くの成果をあげました。

この成功を機に、神戸大学と中国との登山・学術交流を発展させてきました。1988年には中国地質大学（武漢）体育部と神戸大学山岳部との合同で、四川省のチェルー山（6168m）の初登頂に成功しました。

さらに2009年11月、神戸大学山岳部・山岳会は、再び中国地質大学（武漢）登山協会と合同で、中国チベット自治区にあるカンリガルボ山群に学術登山隊を派遣し、ロプチン峰6805mの初登頂に成功しました。

神戸大学山岳部は2015年に創部百周年を迎えます。これを機に記念登山として中国地質大学（武漢）と合同で三度目となる学術登山隊を派遣することで両校合意しました。対象としては、拉薩の北西に位置し、チベット第2のナム湖の南東岸にありますニエンチンタンラ（念青唐拉）山脈の未踏峰バダリ峰（BadaRi または PataKangri;6516m）の初登頂を目指すこととし、すでに2014年11月と2015年4月に現地偵察を実施しました。

学問や研究では最初にその分野を切り開いていくことは、常に高い評価が与えられます。登山にしても同様であり、誰も行ったことがない未踏峰へ自分たちでルートを開拓し、そして初登頂するということは、それだけ困難が伴いますが最も価値ある登山です。神戸大学山岳部・山岳会はこの考えのもとに常に未知を求めて未踏峰を目指すスタイルを踏襲しており、その活動は今世界の登山界から注目されているところです。加えて登山を通じて日本と中国の学生が交流することは日中友好に果たす役割も少なくないと考えています。

2015年秋の学術登山隊派遣に向けて動き出したこの意義深いプロジェクトへの皆様のご援助をお願いいたします。

2015年5月8日

神戸大学 学長

武田 廣



計画の概要

○登山隊の名称

神戸大学・中国地質大学（武漢）合同登山隊

○目的

- ・ ニエンチンタンラ西山群の未踏峰バダリ峰(6516m)初登頂
- ・ 登山を通じて日中大学の友好交流

○期間 2015年10月6日～11月中旬

○隊の構成（予定）

（日本側） 隊長、隊員、医師 計7名

（中国側） 隊長、隊員計10名程度（うち2名はチベット人学生）

○予算（日本側費用） 約1000万円

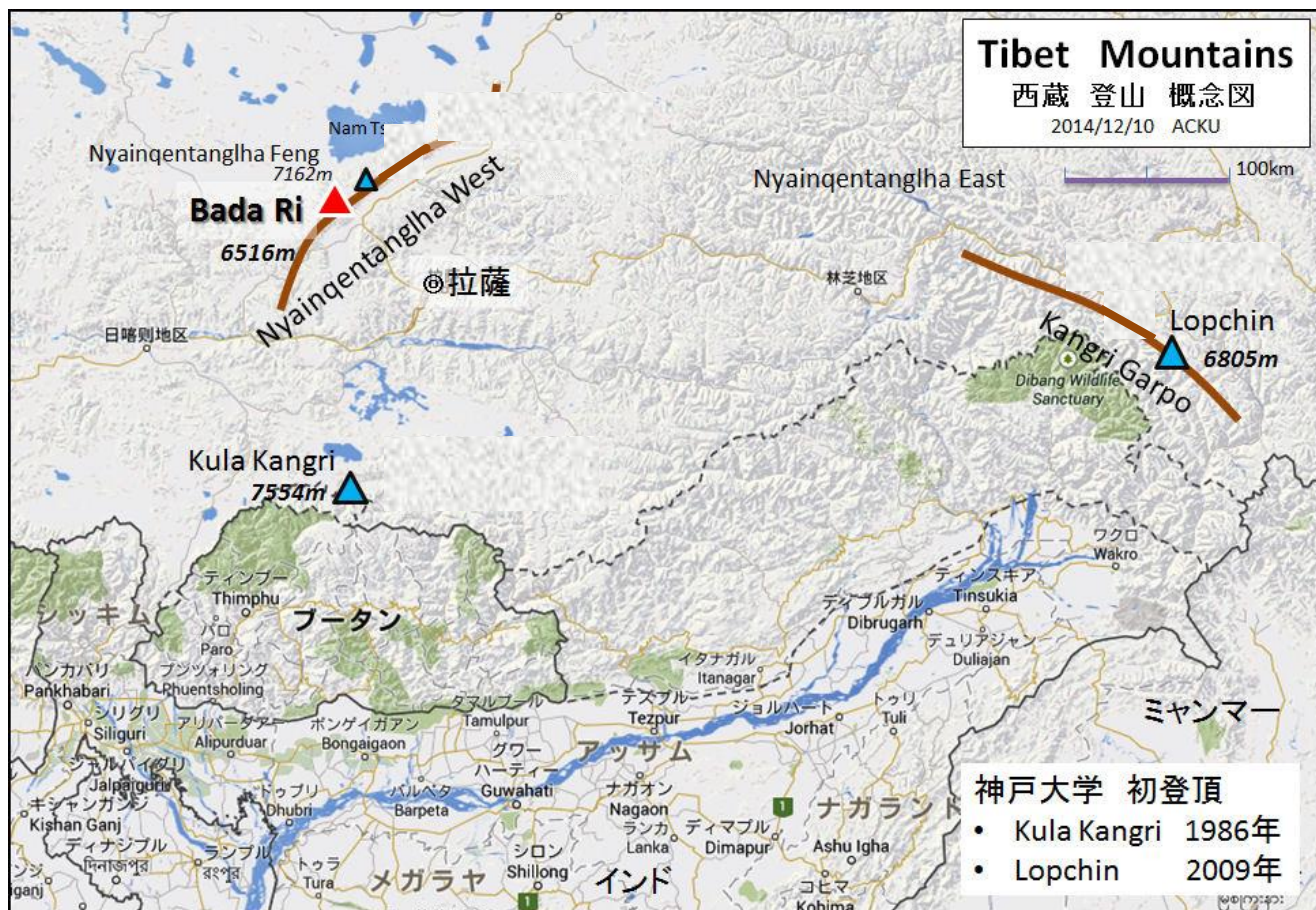
内訳	装備・食料費	200万円
	渡航費（関西空港～ラサ往復）	200万円
	現地費用（交通・宿泊・ポーター等）	200万円
	登山許可料・保険・雑費 など	400万円

○実行委員会

実行委員長 神戸大学大学院農学研究科教授 山形裕士

電話・ファックス 078-803-5875 電子メール yamagata@kobe-u.ac.jp

山岳会事務局長 山田 健 電話 090-6754-9664 電子メール yymmdd@hera.eonet.ne.jp





○ ご寄附のお願い

この学術登山隊の趣旨を何卒ご理解、ご賛同いただき、ご多用の折り誠に恐縮ですが、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。ご協力いただきました方には登山後報告書を送付させていただきます。

募金目標 7百万円

募金要領 一口 5千円

同封のゆうちょ銀行振替用紙をご利用いただくか、次の口座にお振込にてご送金願います。振替用紙通信欄にはご住所、ご芳名、(神戸大学卒業生の場合は学部、学科、卒業年)をご記入願います。

ゆうちょ銀行 振替口座 00910-2-165369

神戸大学学術登山隊実行委員会

(参考) 神戸大学山岳部・山岳会海外登山小史

- 1958年 日本チリ合同パタゴニア・アンデス探検隊 (隊長田中薫教授)
パタゴニア北部氷床調査、アレナレス峰 (3437m) 初登頂
- 1959年 第二次日本チリ合同中央アンデス探検隊 (隊長太田直之)
セロ・コーベ峰 (5050m) 初登頂
- 1963年 ボリビア・アンデス遠征隊 (隊長金井健二)
イリマニ峰 (6447m) 登頂
- 1968年 カナダ・ユーコン学術登山隊 (隊長中西哲教授)
スティール峰 (5071m) 登頂、学術調査
- 1976年 第二次カラコルム遠征隊 (隊長平井一正教授)
シェルピカンリ峰 (7380m) 初登頂、周辺学術調査
- 1983年 ネパールヒマラヤ登山隊 (隊長長谷川浩)
パルチャモ峰 (6282m) 登頂
- 1986年 チベット学術登山隊 (隊長平井一正教授)
クーラカンリ峰 (7554m) 初登頂、川蔵公路初学術踏査
- 1988年 神戸大学・中国地質大学合同登山隊 (隊長北口博教)
チェルー山 (6168m) 初登頂、周辺学術調査
- 2003年 東チベット学術調査隊 (隊長平井一正名誉教授)
ルオニイ峰 (6884m) 登頂断念
- 2009年 神戸大学・中国地質大学(武漢)合同崗日嘎布山群学術登山隊
ロプチン峰 (6805m) 初登頂 (董范、井上達男 共同隊長)

ロプチン峰 (6805m)



(参考資料)

神戸大学合同登山隊登山対象の変更について

昨年3月の福田前学長の記者会見において、神戸大学・中国地質大学（武漢）合同登山（神戸大学山岳部百周年記念登山）の登山対象を、東チベットのカンリガルポ山群の未踏峰 KG-17(6536m)として発表いたしました。しかし、その後のチベット自治区政府、チベット登山協会との当該地域への入域許可の交渉において許可が不可能との回答を得ました。

カンリガルポ山群へは2003年と2009年に世界に先駆けて神戸大学の登山隊が入り、ロプチン(Lopching 6805m)峰に初登頂を果たしましたが、本来当該地域は外国人への未開放地域であり、前2回は特別なはからいにより神戸大学だけに許可されたものとのことでした。しかし、今回は中国の国内事情により不許可とのことです。

そこで、新たに別の地域において登山対象を探しておりました。その結果、念青唐古拉西山群(ニエンチンタンラ Nyainqentanglha West)にある未踏峰 Bada Ri (バダ・リ 6516m) 峰を新たな登山対象として選び、本年10月の登山許可も得たところです。

なお、4月に発生しました、ネパール大地震の影響については、当該山群は震源域から北東へ遠くはなれているので登山に影響はありません。

※「神戸大学合同登山隊」は中国地質大学（武漢）との合同登山隊で、「念青唐古拉西山群(Nyainqentanglha West)登山隊」が正式名称です。

(お問い合わせ先)

実行委員長 神戸大学大学院農学研究科教授 山形裕士
TEL/FAX 078 - 803-5875 Email : yamagata@kobe-u.ac.jp
山岳会事務局長 山田 健
TEL090-6754-9664 Email : yymmdd@hera.eonet.ne.jp